



号 第 43 号
行 任 務
第 43 号

平成 10 年 3 月 20 日
木 武 一
発行 所

お招きして
乙武洋匡さん

乙武洋匡さんは、用賀小学校を卒業し、現在早稲田大学に在学されています。

両手足に障害がありながらも、強じんな精神力と明るさで、その障害を乗り越え、テレビや新聞等でも紹介されている方です。

本校では、障害者についての理解を深め、心の壁や差別感を持たない心を育む教育の一環として、乙武さんのお話を聞く機会を昨年十二月二十二日設けました。当日は、低・高に分かれて体育館で話を伺いました。児童の質問にも終始笑顔で応答されていたのが印象的でした。

一緒に采られたお友達の方々と、野球やサッカー等の実演もされました。

障害のある人も健常者もお互いに理解し合い、支え合うことを通じて交流を深めていくことが大切であることを力説されていました。

池田 良夫

先日、二子玉川遊園地跡を中心とした駅東地区の再開発事業の概要が、世田谷区より住民に説明され、そのイメージが明らかにになりました。

計画としては、西暦二〇一〇年を目途に周辺道路の整備や「区割整理」が開始されます。現在、新玉川線の駅改良工事が行なわれていますが、駅前より第一街区として商業・サービス・文化施設を、第二街区としてビジネスビル・アミューズメント施設・ホテルなど、デッキ広場を中心とした集いの空間、第三街区は高層住宅・住まいの拠点となります。

子どもの心

青児委員 隅田 文子

近年、子ども達を取りまく問題は、不登校、いじめ、虐待、援助交際、薬物、暴走族などの他、最近では、ナイフ所持による殺傷事件も多発し、こういうニュースに接するたび、胸が痛む思いが致します。私達大人は、この様に、様々な形で表われている彼らの行動を、子ども達だけが悪い風にとらえるのではなく、彼らが出している「サイン」としてとらえていかなければなりません。これらを、親をはじめとする大人の側の問題としてよく考え、再認識し、大人の側から何かを変えて行かなければならない様に思っています。

遊遊基地

稲町小PTA 青野 みつる

『まあこんな夕暮れまで子供達が遊んでる。大きい子も小さい子もまぎって、あんなに汗をかいて、泥だらけ。楽しそうに歓声を上げて。近年こんな風景あまり見たことありませんでした。今の子でも、こんな夢中になって遊ぶんです。』昨年BOPを始めて間もない頃、夜道を歩いていると、通り過ぎる初老の御夫妻の会話でした。『そうなんです。稲町小BOPでは夏は5時までは4時30分までのびのび遊べるんです。忙しい今の子供でも一週間のうち暇がある時は、BOP室に集まり、異年齢の子とも、仲良く遊びほうけているんです。』

まち

子供達を取り巻く環境が悪化していく中で、昨年、神戸で起きた悲惨な事件以来、青少年による犯罪が毎日の如くマスコミを賑わせております。

そこで今、子供達を事件から守るひとつの手段として子供達が助けを求めるところ、かけこみ110番の制度が検討されており、

地域の宝である子供達が健やかに育つことを目指す、青少年を犯罪者にしてしまうことも防ぐことができないと思えます。

この制度が定着する様、皆様の協力をお願い致します。

時事小唄

永田町むら

冬げしき

鈴木 武一

「荒れるギレるの元締めは永田町むら 天下一今年い、風邪ひき加わって不況のウズが巻いてますその又、ウズにさそわれて證券・銀行・公団と検査さんに洗われてイスの交代やっただけどやっぱりアキ効きませんそんな三ノ木の真最中校内暴力 サア大変ッナイフ事件がアチコチで殺傷沙汰もありました日頃自立したぬ優しい子何で突然... 爆発し非道徳道さわめつき何をきいてもイヤ別に、あうけうかんのビラケロ、万引きしても悲びれず、おちやいじやん客だらうこんな世でさを見逃せば家庭破壊のみなもとだ正しく叱って下さいね頼みますぞよ、ご両親救えて下さいよしあしを呆れたもんだよ教育さん正義のニッポン 何処いった次の世代が心配だそうこうするうち夏も来るぞ、お母さん春が新学期来ました春が新学期何だか怖い入社式父さん見て呉れガン張るよ母さんありがとガン張るぜ両手を振ってVサインうしろでサクラが笑ってる



「ひろば」ご希望の方は用賀出張所においてありますので どうぞ

回覧

郷土紹介

玉川大師

瀬田四丁目、NTT瀬田の近くに玉川大師が... 正式の名は玉真密院、本山は京都の真言宗智山派智積院です。

この寺院が創建されたのは比較的新しく、大正十四年、開山は龍海阿闍梨で、弘法大師ゆかりの高野山奥の院、木立ちの中を流れている清流、玉川の名に因みこの地に大師堂を建立したとの事です。

そして、昭和三年から九年まで六ヶ年の歳月をかけて、本堂下に地下神殿が造られました。ご本尊さまは勿論、弘法大師、本堂の中の左側階段を下りて行くと

無の世界、一瞬、光が無くあります。

暗闇の中、右手で壁面を摸りながら前へ進むと奥の院、地下霊場となります。

その巡拝通路は百メートルにも及び、四国八十八ヶ所、西国三十三ヶ所と両霊場のお大師さま、観音さまを巡拝出来ます。

四国八十八ヶ所巡りは空海(弘法大師)の修行にかかわる四国のお寺を、大師と同行二人、白装束、笠姿で、金剛杖を持って巡拝する事ですが、お道場とも呼ばれています。

一方、西国三十三ヶ所巡礼は京都を中心にした西国の観音霊地めぐりです。

春うらら、身近な所で、昔後援の巡拝が出来ます。

(飯田)

三、小中学校のPTA等の協力をお願いする。

(多数)

四、紙質が向上すれば売行さも良くなる。(多数)

五、世田谷ロールの固定客がついてきた。

区としても地区に先がけて始めた古紙利用の促進という目的上、このロールと

ディッシュが売れなければ困るので、今後は更にPRを展開して、区民の周知度を高め、メーカーに対しては、消費者がより買

やすい商品になるような努力をお願いする。

尚、近頃売行きがやや上昇気味とのことですが、

囃子に魅せられ半生

瀬田囃子保存会 会長 大塚 秀雄

区の無形文化財にも指定されている瀬田囃子は、江戸時代、徳川家光の頃に始まると言われ、約三百五十年間にわたってこの地に伝わる伝統芸能です。

私が瀬田囃子の保存会に参加したのは、昭和二十二年、二十二歳の時でした。

囃子での特な囃子連中の姿、身体がひとりてに動き出しそう、息の合った調子の良さに惹かれたこともありすが、郷土に伝わる歴史ある芸能を、次の世代に伝えていきたいとの思いもありました。

その後、名人と言われた諸先輩方の指導を受けて、囃子の世界にのめり込み、気が

スポーツ

運動会優勝者表彰

身近な地域で陸の力となって活動される方々に贈られる「ありがとう賞」。

今回は区で32人の方が受賞されたが、管内では、長年にわたり清掃、草取りを行い、いつも気持ちのよい緑道を心掛けられた、角谷サダさん(玉川三丁目)。

アルミ皿、ビンなど資源の回収に尽力され、この成果で上野賀町会、デイホームに椅子等を寄付された、大島七郎さん(瀬田幸戸)。

お二人が贈られの受賞となりました。

お祝い申し上げると共に、やさしい心にあえられたお二人の地道な活動に、本紙からも感謝申し上げます。

ありがとうございました。

がつけば半世紀、五十年が過ぎていました。

祭りにつきもののお囃子だけに、その前にだけ練習するものとお思いの方もいらっしゃるようですが、伝承される二十三の曲目を習得するためには、繰り返し練習するというのが積み重ねが必要なんです。

現在、十七歳から、七十四歳まで、二十人いる保存会の会員は、毎週木曜日の夜になると、私の家に集まり、約三時間真剣に練習します。皆さんにお披露目する晴れ姿の陰には、こうした地道な努力の日々があるのです。

地域に根づいた文化を守り育てる、そんな思いの瀬田囃子。あなたも仲間に入りませんか。



連日、日本選手会のメダル獲得で沸いた長野冬季パラリンピック。「ひろば」43号では乙武洋匡さんの努力に金メダルを贈りたい。

子供達の外遊びがめずらしい今日この頃、子供達の表す様々な行動を、心のサインとして大人が再認識する必要があります。

お彼岸に玉川大師の巡拝はいかが。近くの瀬田玉川神社では、秋のお祭りに瀬田囃子で盛り上がりです。

賑わいの後にはゴミの山、ゴミも資源。古紙から生まれた世田谷ロール、世田谷ディッシュをもっと使いた

しょう。(大坪)

世田谷ロール・世田谷ディッシュ 販売協力店